

## ■廃棄物の適正処理

### 石油使用量の削減

非常用発電機の実負荷試験の回数を削減したほか、運転時間の削減により重油の消費量を削減しています。2003年度は前年度より1,700ℓ削減しました。



▲非常用発電機とその内部▶



### 洗車時における節水

車両を洗車する際には、汚れの場所や程度に応じて前面洗車・側面洗車・洗車中止などに分類したほか、汚れの程度に応じて洗車速度をコントロールすることで効率的に水を使用し、水使用量を削減しています。



## ■環境配慮設計の推進

### フロンへの適正処理

破棄される空調機に関しては、フロンの適正な回収および破壊処理の実施を推進。

各部門で使用される空調機のフロンなどの使用設備台帳を作成し、新設および廃止の管理を徹底しています。

2003年度の破棄された空調機、チリングユニット(小型冷凍機)に関しては、100%のフロン回収・破壊を実施しています。

### 工事における設計

工事の設計では、消費エネルギーを最小化するインバータ制御機器の採用を推進しています。

また、消費電力量が削減できるLED機器を採用するなど、環境にやさしい施設・設備づくりをめざしています。

各工事では、「環境配慮設計チェックシート」を作成するなど、計画的に取り組んでいます。

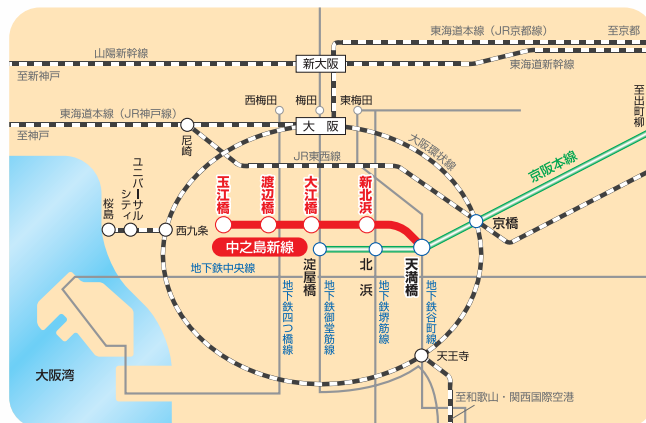
## 中之島新線建設工事

中之島高速鉄道(株)と当社では、環境保全をキーワードに、2008年度の完成をめざして中之島新線建設工事を施工しています。

この工事によって排出される工事残土等の運搬には、川に近接した場所での施工という地の利を生かし、トラック輸送に比べてCO<sub>2</sub>やPM(粒子状物質)等の排出を削減することができる「舟運」を利用するなど、環境に配慮しながら工事を進めています。

### ■事業のあらまし

- ① 事業主体 / 建設・保有:中之島高速鉄道(株)(第三種鉄道事業者)  
運 行:京阪電気鉄道(株)(第二種鉄道事業者)
- ② 区 間 / 玉江橋-天満橋
- ③ 建設延長 / 約2.9km
- ④ 新設 駅 / 玉江橋駅、渡辺橋駅、大江橋駅、新北浜駅(各駅とも仮称)



(新駅の名前は仮称)



工事残土を舟運を用いて搬出する様子 ▶